

2024年 第8回スペシャルオリンピックス日本
冬季ナショナルゲーム
大会プログラム



**Special
Olympics**
Nippon



Sports with all
NATIONAL
WINTER GAMES 2024

Let me win. But if I cannot win, let me be brave in the attempt.

わたくしたちは精一杯 力をだして勝利を目指します。
たとえ勝てなくても、頑張る勇気をあたえて下さい。

(スペシャルオリンピックス アスリート宣言 訳)



スペシャルオリンピックスの競技会精神

The most important thing in Special Olympics is not who is the strongest or most vigorous. It is the spirit to overcome individual barriers. Winning medals lose their significance without this spirit. However there is no defeat if this spirit is there.

Eunice Kennedy Shriver

スペシャルオリンピックスで大切なものは、最も強い体や目を見張らせるような記録ではない。それは各個人のあらゆるハンディに負けない精神である。この精神なくしては勝利のメダルは意味を失う。しかしその気持ちがあれば決して敗北はない。

創設者 ユニス・ケネディ・シュライバー

(スペシャルオリンピックス日本 訳)

スペシャルオリンピックス(SO)とは

知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。



ディビジョニングとは

スペシャルオリンピックスの競技会では、可能な限り同程度の競技能力のアスリートが競技できるように、性別、年齢、競技能力などによってクラス分け(ディビジョン)を行います。これにより、自分の現在の能力を十分に発揮し、一番輝く機会を得られると考えています。

*SO活動に参加する知的障害のある人をアスリートと呼びます。



スペシャルオリンピックスの始まり

1968年、故ケネディ米大統領の妹ユニス・シュライバーは、当時スポーツを楽しむ機会が少なかった知的障害のある人たちにスポーツを通じ社会参加を応援する「スペシャルオリンピックス」を設立。ユニスは活動を通じ、知的障害のある人たちの可能性を実現し、彼らに対する社会の否定的な固定観念や差別的態度を変えるため、生涯を捧げました。彼女の信念は、今も社会を変える動きとして世界に広がっています。



©2023 Special Olympics Asia Pacific

国内での活動

スペシャルオリンピックス日本は、国内のSO活動を推進する組織として、SO国際本部(SOI)より認証を受けている国内本部組織です。コーチの育成、ナショナルゲームの開催、世界大会への選手団派遣など、SO活動の普及・促進にむけて活動しています。



ご挨拶

「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本
本冬季ナショナルゲーム」へ、ようこそ！

スペシャルオリンピックス日本の33の地区組織よりアスリートをお迎えできることを誇りに思います。

本大会はアスリート達が日々の練習の成果を
発揮する国内最大規模の大会です。参加される
アスリートの皆さん、積み重ねた努力を存分に
発揮してください。その瞬間が、一生の思い出と
して胸に刻まれることを期待しております。

「Sports with all」の大会スローガンのもと、
アスリートをはじめ、本大会に参加される皆さま
がよろこびと感動を共感し合い、この大会が多
様な人々が生きる社会の実現に向け、大きな一
歩になることを願っています。

最後に本大会の開催にあたり、ボランティア
の皆さまをはじめ、関係自治体ならびに、ご協
賛・ご協力いただきました企業、団体、個人の皆
さまのご支援に、心より厚く御礼申し上げます。

大会会長 平岡拓晃

令和6年能登半島地震のお見舞い

令和6年能登半島地震で犠牲となられた方々
のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災
された方々に心よりお見舞い申し上げます。

被災地の皆さまの安心と安全、そして1日も早い
復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

スペシャルオリンピックス日本も、スポーツやヘル
ス活動を通じて、被災地域においてお手伝いでき
るよう、微力ではありますが取り組んでまいりたいと
思います。

About 大会概要

大会名称	2024年第8回 スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム (略称:スペシャルオリンピックス2024 長野/スペシャルオリンピックス2024 北海道)
開催地	長野県長野市/北海道名寄市 ※分散開催
開催日程	2023年11月18日(土)~2024年2月25日(日) ◇ 2023年11月18日(土)、19日(日) 競技:フロアホッケー/フロアボール 会場:ホワイトリング(長野県長野市) ◇ 2024年2月11日(日)、12日(月・祝) 競技:アルペンスキー/スノーボード/クロスカンリースキー/スノーシューイング 会場:名寄ピヤシリスキー場/なよろ健康の森(北海道名寄市) ◇ 2024年2月24日(土)、25日(日) 競技:フィギュアスケート/ショートトラックスピードスケート 会場:ビックハット(長野県長野市)
主催	公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
運営	2024年スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム大会実施委員会
特別協力	公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・長野 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・北海道
スケジュール	2023年 11月18日(土) 開会セレモニー フロアボール、フロアホッケー競技(予選・決勝) 11月19日(日) フロアボール、フロアホッケー競技(決勝)/表彰 終了式 2024年 2月11日(日) 開始式 アルペンスキー、スノーボード、クロスカンリースキー、 スノーシューイング競技(予選・決勝) 2月12日(月) アルペンスキー、スノーボード、クロスカンリースキー、 スノーシューイング競技(決勝)/表彰 終了式 2024年 2月24日(土) 開始式 フィギュアスケート、ショートトラック スピードスケート競技(予選・決勝) 2月25日(日) フィギュアスケート、ショートトラック スピードスケート競技(予選・決勝)/表彰 閉会セレモニー



参加地区組織

※2023年12月1日時点

2023

11
19

ホワイトリング



・フロアホッケー

アスリート: 149 名
コーチ: 43 名

SON・茨城
SON・東京
SON・神奈川
SON・新潟
SON・富山
SON・愛知
SON・大阪
SON・兵庫
SON・和歌山
SON・岡山
SON・広島
SON・山口
SON・徳島
SON・熊本

・フロアボール

アスリート: 50 名
パートナー: 26 名
コーチ: 21 名

SON・福島
SON・埼玉
SON・千葉
SON・東京
SON・長野
SON・岡山
SON・山口
SON・福岡
SON・熊本

2024

02
11

名寄ピヤシリスキー場



・アルペンスキー

アスリート: 116 名
コーチ: 40 名

SON・北海道
SON・青森
SON・山形
SON・宮城
SON・福島
SON・栃木
SON・群馬
SON・埼玉
SON・東京
SON・神奈川
SON・長野
SON・新潟
SON・富山
SON・福井
SON・岐阜
SON・愛知
SON・三重
SON・大阪
SON・和歌山
SON・岡山
SON・島根
SON・山口
SON・福岡

・スノーボード

アスリート: 17 名
コーチ: 6 名

SON・北海道
SON・長野
SON・新潟
SON・大阪
SON・福岡

2024

02
11

なよろ健康の森



・スノーシューイング

アスリート: 50 名
コーチ: 17 名

SON・北海道
SON・群馬
SON・千葉
SON・長野
SON・石川
SON・愛知
SON・三重
SON・大阪
SON・兵庫
SON・奈良
SON・山口
SON・福岡
SON・熊本

・クロスカントリー スキー

アスリート: 19 名
コーチ: 8 名

SON・北海道
SON・福島
SON・長野
SON・新潟
SON・石川

2024

02
24

ビックハット



・フィギュアスケート

アスリート: 36 名
コーチ: 15 名

SON・北海道
SON・宮城
SON・埼玉
SON・東京
SON・神奈川
SON・長野
SON・新潟
SON・愛知
SON・京都
SON・兵庫
SON・岡山

・ショートトラック スピードスケート

アスリート: 41 名
コーチ: 15 名

SON・青森
SON・山形
SON・福島
SON・栃木
SON・東京
SON・神奈川
SON・愛知
SON・大阪
SON・兵庫
SON・福岡
SON・大分



北海道

HOKKAIDO

名寄ピヤシリスキー場

北海道名寄市

日本トップクラスの上質なパウダースノーを楽しみながら滑走できるスキー場でアルペンスキー、スノーボードを実施します。

無風で気温が低く、かつ快晴であるタイミングに、景色が輝く「ダイヤモンドダスト」という現象が起きます。そして、この細かな光が一定の条件下で太陽の光などが当たると地上から空へ向かって光の柱が見えることを「サンピラー（太陽柱）」現象と呼び、名寄ピヤシリスキー場でも見られる貴重な光景です。また、この美しい自然現象“サンピラー”がスキー場の名前にも付いています。

なよろ健康の森

北海道名寄市

健康と生きがいを高めるスポーツや文化交流のための施設で、総面積約200haの広大な広さの公園です。年間を通じて、四季を楽しみながら多様なスポーツを実施できるこの会場で、400メートルトラックの陸上競技場をメインにしたコースを設け、スノーシューイング、クロスカントリースキーを実施します。



ホワイトリング

長野県長野市

ホワイトリングは長野県長野市真島町にある総合スポーツアリーナです。1998年長野冬季オリンピックでフィギュアスケート及びショートトラックスピードスケート競技の会場として利用されました。また、2005年にスペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野のメイン会場としても活用され、スペシャルオリンピックスにとっても所縁ある会場です。メインアリーナはバスケットボール3面の広さがあり、観客も約5,000席有します。本ナショナルゲームでは、フロアホッケーとフロアボール競技の会場となります。



NAGANO
長野県



ビッグハット

長野県長野市

ホワイトリング同様、長野冬季オリンピックの会場であり、アイスホッケーのメイン会場として使用されました。まるで大きな帽子のような屋根があることから施設名が付けられています。

2005年のスペシャルオリンピックス冬季世界大会でもフィギュアスケートとショートトラックスピードスケートの会場としても活用されました。

その他、国内外のアイスホッケーやフィギュアスケート等の大会会場としても広く利用されています。



来賓祝辞



スポーツ庁長官 室伏 広治

「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。2020年大会の中止を乗り越え、今回、8年ぶりに冬季ナショナルゲームが開催され、スポーツのある日常が戻ってきたことを大変うれしく思います。

東京2020パラリンピック競技大会では、障害者スポーツが国民の大きな関心を集め、スポーツを通じた共生社会の実現の契機となりました。スペシャルオリンピックス日本におかれては、スポーツを通じた様々なユニファイド活動に取り組んでおられますが、スポーツ庁においても、東京大会のレガシーを継承・発展し、障害のある人ない人がともにスポーツを実施できる環境整備に向け、全力で取り組んで参ります。

また、本大会は、2025年2月にイタリア・トリノで開催される冬季世界大会への選考会として位置付けられ、スポーツを通じて世界とつながる大きな機会となっています。アスリートの皆さんが、日頃のトレーニングの成果を存分に発揮されるとともに、スポーツを通じて、競い合い、楽しみながら、全国から集まった仲間との交流の輪を大いに広げていただくことを期待しています。

結びに、大会の開催に尽力された公益財団法人スペシャルオリンピックス日本をはじめとする関係者の皆様、ボランティアの皆さんに心から感謝申し上げますとともに、大会の御成功と選手の皆さんの御健闘を祈念しましてお祝いの言葉といたします。



長野県知事 阿部 守一

「2024年スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」が、盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地から本県にお集りいただいた多くの皆様を心より歓迎いたします。

アスリートの皆様におかれましては、日頃のトレーニングの成果を遺憾なく発揮していただき、競い合った仲間との交流を深めていただくとともに、本県の豊かな「自然」や多彩な「食」をお楽しみいただきたいと思います。

さて、本県では、この4月から総合5か年計画『しあわせ信州創造プラン3.0 ～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～』をスタートさせ、誰にでも居場所と出番のあるゆたかな社会づくりの取組を推進しています。

このような中、日本で唯一スペシャルオリンピックス世界大会が開催されたこの長野の地で本大会が開催されることは大変意義深く、この大会を契機として、性別や年齢、障がいのあるなしにかかわらず、全ての人がスポーツに親しむことのできる環境づくりに、より一層、取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、本大会の開催に御尽力いただいた関係者の皆さんに心から感謝申し上げますとともに、大会の御成功と参加される皆さんの御活躍、御健勝を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



長野市長 荻原 健司

「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」が、全国各地から大勢の皆様をお迎えし、ここ長野市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、長野市民を代表して心から歓迎いたします。

当市では、1998年の長野オリンピック・パラリンピック冬季競技大会、そして2005年のスペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野の開催を契機とし、「スポーツを軸としたまちづくりの推進」を掲げ、市民一人ひとりが生涯にわたって気軽にスポーツを楽しめる環境づくりや、スポーツを通じた共生社会の実現に取り組んでおります。

このような中、本大会が開催されることは大変意義深い

ものであり、当市のスポーツの推進に大きく寄与するものであります。

参加される選手の皆さんにおかれましては、日頃の練習の成果を十分に発揮されるとともに、全国から集まった多くの仲間との交流を深め、友好の輪を一層広げていただくことを期待いたします。

結びに、本大会の開催に当たり、御尽力いただきました関係の皆さんに心から敬意を表すとともに、大会の御成功と選手の皆さんの御健闘を祈念申し上げ、祝辞といたします。



北海道知事 鈴木 直道



「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」が、北海道を舞台に盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地からご来道いただいた皆様を心から歓迎申し上げます。

道では、北海道スポーツ推進条例のもと、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、誰もがスポーツに親しむことのできる環境づくりに取り組んでおり、こうした中、本大会が開催されますことは大変意義深く、本道のスポーツ振興に大きく寄与するものと考えております。

アスリートの皆様には、8年ぶりとなる大舞台で、日頃のトレーニングの成果を存分に発揮されますよう熱いエールを送りますとともに、この機会に本道の多彩な食などの魅力にも触れていただけますと幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた関係の皆様に深く敬意を表しますとともに、大会のご成功と選手の皆様のご健闘を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

名寄市長 加藤 剛士



全国でご活躍されているアスリートの皆様を始め、ご家族・関係者など多くの皆様をお迎えし、「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」が、ここ名寄市において盛大に開催されますことを喜び申し上げますとともに、心から歓迎いたします。

雪上競技の開催地となりました名寄市では、自然環境と施設環境の強みを活かして、冬季スポーツの拠点になること、さらに市民がスポーツを通じて名寄市に誇りと愛着を持つことを目指しております。また、名寄市立大学SOサークルでは、知的障がいを持つ方のスポーツ活動の支援を行って

おり、地域のボランティアなど一体となってスポーツを楽しみ、障がいへの理解を深めています。

今大会の開催を通じて、より多くの人が障がい者スポーツへの理解や関心を深め、年齢・性別・障がいの有無などに関わらず、誰もが多様な形でスポーツに関わるきっかけとなることを大いに期待しています。

結びに、本大会の開催に当たり、御尽力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げるとともに、大会の御成功とアスリートの皆様の御健闘を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

Sports

競技紹介

※2023年12月1日時点



今大会の参加アスリートの情報はこちら

<https://www.son.or.jp/event/nationalgames/>



フロアボール

会場：ホワイトリング

参加アスリート数：50名

パートナー数：26名

フロアボールは、北欧発祥の室内ホッケーです。プラスチック製のスティックでボールを打って相手のゴールに入れ、得点を競います。スティックと室内シューズさえあれば始められ、ルールもシンプルな為、誰でもすぐに試合を楽しむことができます。

スペシャルオリンピックス日本ナショナルゲームでは初めての実施競技となり、ユニファイドスポーツ®種目として行われます。知的障害のあるアスリート3名と知的障害のないパートナー2名の計5名がコートに立ち競技を行います。試合中は、ベンチメンバーと何度でも交代することができます。ボールは軽いためスピードが出やすく、選手の入替わりを含め、スピード感のある競技です。



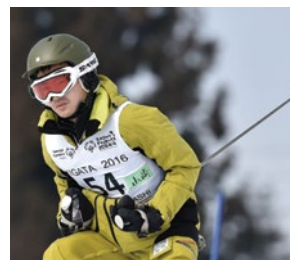
フロアホッケー

会場：ホワイトリング

参加アスリート数：149名

フロアホッケーは、アイスリンクをもたない国や地域でも競技が行えるよう、スペシャルオリンピックスが「アイスホッケー」のルールと「リングゲッティ」の用具を組み合わせて考案した競技です。競技は6人で行われ、バスケットボールと同じぐらいのサイズのコートで競技が行われます。競技用具として、「パック」といった直径20cmの円形で中心に穴があいたフェルトを使い、そのパックを棒状の「スティック」でハンドリングやパス、シュートをし、相手ゴールに入れて得点を競うチーム競技です。攻守の入れ替わりが激しく、様々な場所から放たれるシュートをゴールキーパーは体を張って守るなど、非常にスピードのある競技です。





アルペンスキー

会場：名寄ピヤシリスキー場
参加アスリート数：116名

アルペンスキーは、赤と青のポール（旗門）がセットされたコースを滑り、そのタイムを争う単純な競技です。

しかし、スピードを追求し、速く滑り降りるためには、足腰の強さ・バランス・フォーム・腰の位置・ストックの構え方等、その技術の奥深さが求められます。

カテゴリーが初級・中級・上級、種目もスーパーG・ジャイアントスラローム・スラロームとあります。中でもスラロームは距離が短く、旗門数が多いので小さくターンを回らなくてはなりません。そのため、スピード感があり見ても迫力があります。



スノーボード

会場：名寄ピヤシリスキー場
参加アスリート数：17名

スノーボード競技は、ビギナー種目の10m滑走、グライド、スーパーグライドとFISルールに基づいたジャイアントスラローム（初級・中級・上級）が行われます。ビギナー種目は、さまざまな競技レベルのアスリートが、日ごろのトレーニングの成果を発表できるように考え出された日本を発祥とする種目で、現在では世界大会でも実施されています。

各地区でトレーニングを積み重ねてきたアスリートが、「銀世界で雪上を疾走する感覚」を感じながら、ゴールを目指して競技する姿に、大きな声援をお願いします。



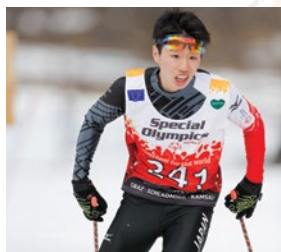
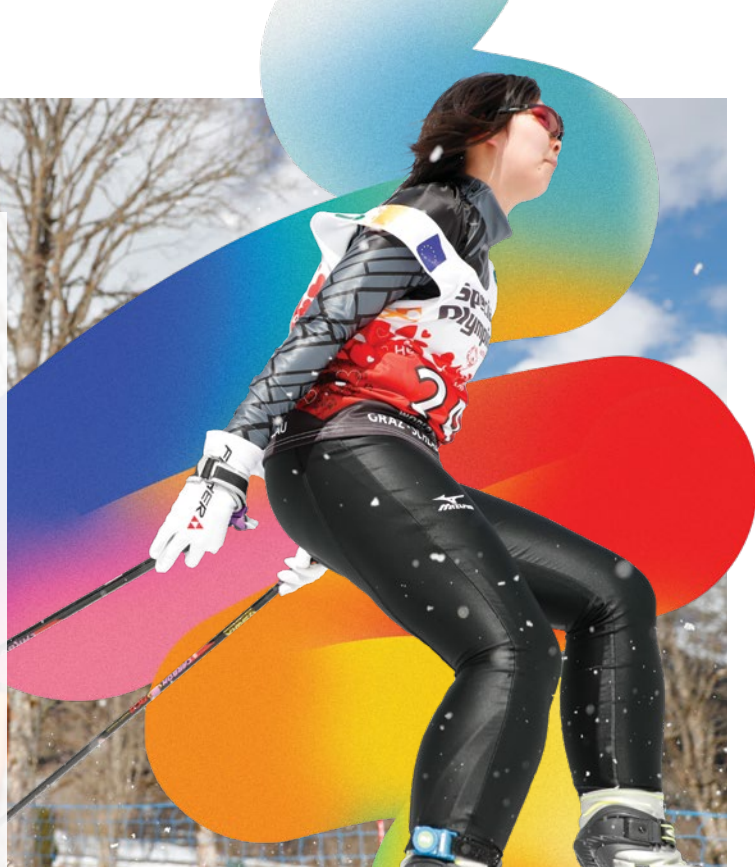


クロスカントリースキー

会場：なよろ健康の森

参加アスリート数：19名

クロスカントリースキーは、専用のコースカッターで作られた二本の溝にスキー板を左右平行にして滑る「クラシカル走法」と、スキーを逆八の字に開き、片足で雪面をキックし滑るスケーティングが主に用いられている「フリー走法」があります。なお、今大会は100M競技を除き、フリー走法（クラシカル含む）競技が行われます。また、スタートはインターバルスタートになり、30秒ごとに一人ずつスタートしていきますので、ゴールするまで気を抜くことなく滑走することが大切です。また、ワックスが選手のパフォーマンスに影響し、雪とマッチするワックスの選定も大切な要因の一つになります。



スノーシューイング

会場：なよろ健康の森

参加アスリート数：50名

スノーシューとは体力や技術レベルを気にせずに、雪山を思い切り楽しむ為に考案されたのが西洋かんじきを履いてスピードを競い合う競技です。スノーシューの裏面には金属の爪（アイゼン）が取り付けられていて斜面やカーブでも滑ることなく歩行・走行ができます。スノーシューを履いてまだ誰も踏み入っていない新雪の森や草原をハイキングすることは爽快そのものです。近年ではスノーシューを履いてスピードを競うスノーシューイングレースも盛んになってきました。雪煙が舞いながら雪上を全速力で走る姿は見応えがあります。



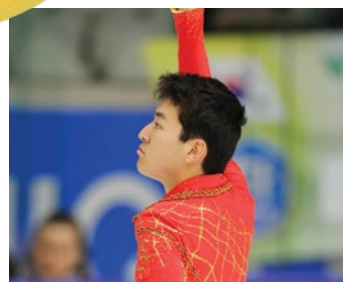


ショートトラック スピードスケート

会場：ビッグハット
参加アスリート数：41名

ショートトラックスピードスケートは、1周111.12mのトラックを複数名の選手が同時に滑り、順位を競い合います。複数名で滑る為、滑るコースの位置取りがとて重要になり、スタート直後の位置取りも注目してみてください。

また、直線コースで勢いをつけ、コーナーでは、その勢いをこささないように、そして、コースから膨らまないように注意を払いながら滑ります。コーナーでは、インサイド、そしてアウトサイドから前方の選手を抜かすなど、駆け引きが行われ、終始目が離せない競技です。



フィギュアスケート

会場：ビッグハット
参加アスリート数：36名

フィギュアスケートは、バッジ競技・男女シングル・ペアスケート・アイスダンス・ユニファイド競技の6種目があります。

スペシャルオリンピックスのプログラムでは、各要素(エレメンツ)の練習とフリースケーティングのプログラムの中に決められた要素を組み込んだシングル種目の練習を行っています。試合では、基本的な要素(エレメンツ)の出来栄を競う「バッジ競技」と、音楽に合わせて演技する「フリースケーティングプログラム」を実施します。レベルⅣ以上では、「ショートプログラム」と「フリースケーティングプログラム」の2種目を行い、その合計得点により順位が決まります。

ユニファイドスポーツ®エキシビション

長野市・ビッグハット
小塚崇彦さん、高橋成美さんと
SOアスリートによるフィギュアスケートの
エキシビション開催！

小塚 崇彦

2010年バンクーバー五輪
日本代表



SONドリームサポーターで元フィギュアスケーターの
小塚崇彦さんと、同じく元フィギュアスケーターの高橋
成美さんが、アスリートと一緒にユニファイドスポーツ®
エキシビションに登場します！

高橋 成美

2014年
ソチオリンピック
日本代表

名寄市・なよろ健康の森 クロスカントリースキーのエキシビション開催！

なよろ健康の森で、クロスカントリースキーのエキシビションを行います！
アスリートとパートナーと一緒に雪上を滑走する姿を通じて、ユニファイド
スポーツ®の魅力、そしてクロスカントリースキー競技の楽しさをお届けします！



B・Bも名寄でアスリートたちに 大きなエール！

B・B 北海道日本ハムファイターズマスコット

2004年の北海道日本ハムファイターズ誕生と共にデビューした、クマ
のマスコット。背番号「212」は、デビュー当時の北海道の市町村数が由来です。

B・Bは2004年から2017年までの14年間、ファイターズのメインマスコット
を務めたのち、現在は北海道の地域貢献へとメインの活動の場を移し
ています。これまで、スペシャルオリンピックス日本・北海道の各種イベ
ントにも参加し、アスリートたちに力強いエールを送ってくれています！

本大会でも、会場に来場する予定ですので、皆さん、一緒に大会を
盛り上げましょう！



ユニファイドスポーツ® について

知的障害のある人の 「ために」ではなく、 「ともに」スポーツを 楽しむ

ユニファイドスポーツ®は、知的障害のある人（アスリート）と知的障害のない人（パートナー）がチームメイトとなり、一緒にスポーツをする、スペシャルオリンピックス独自の取り組みです。スペシャルオリンピックスは練習や試合でのスポーツ経験の共有を通じて、共生社会の実現を目指しています。

ユニファイドスポーツ®では、すべての参加者にとってユニファイドスポーツ®の経験がより楽しく、チャレンジングなものになるよう、年齢と競技能力がほぼ同じになるようにチームを構成します。

本大会では、11月にフロアボールがユニファイドスポーツ®として実施されました。アスリートとパートナーたちが「ともに」スポーツを楽しむ姿を是非ご覧ください。



ユニファイドスポーツ® アンバサダー 有森さんも応援！

スペシャルオリンピックス(SO)はスポーツを通じて、多様な人々が共に生きる社会の実現を目指しています。知的障害の有無に関わらず、全ての人の努力や輝く姿を称え、一緒に活動できる「ユニファイドスポーツ®」は、共生社会の実現への大切な活動です。

ユニファイドスポーツ®の魅力、そして、SO活動の魅力を沢山の方へお伝えするためにも、本大会、私も会場で力いっぱいのエールを届けに行きます！

有森 裕子

SONユニファイドスポーツ®アンバサダー

バルセロナオリンピック銀メダル
アトランタオリンピック銅メダル
女子マラソン2大会連続メダリスト



Navigator

大会ナビゲーター やまだひさしさんが、 フロア競技、氷上競技会場で アスリート、大会を盛り上げます!!

スペシャルオリンピックス2024長野会場でやまだひさしさんが、アスリート交流会、開会セレモニー、そして競技会場で大会を盛り上げ、スペシャルオリンピックスの魅力を伝えます!

『“スペシャルオリンピックス2020北海道”が中止となりとても残念で、アスリートの皆さんにお会いできるのを楽しみにしていました。今回、大会ナビゲーターを務めることになりました。アスリートの皆さん、ボランティアの皆さん、一緒に楽しい時間を過ごしましょう!!』

PROFILE

やまだひさし <https://www.yamadamic.com/>
5/4生まれ A型 北海道出身
1999年4月 TOKYO FM/JFN系列全国38局ネットプログラム
「やまだひさしのラジオアンリミテッド」でDJデビュー
2000年5月に第37回ギャラクシー賞ラジオ部門DJ
パーソナリティ賞受賞。

ナレーション、映画の吹き替え、声優、MCなど精力的に活動。
(ファインディングニモ、アサヤン、すばると、24、等)
環境問題にも積極的に取り組み、環境省主催のエコと音楽が
融合したライブイベント「Re-Style LIVE」の総合プロデュース
も、第1回開催の2003年より担当。北海道応援アンバサダー就
任。沖縄の国立公園、慶良間諸島座間味村の観光大使就任。



SNSでのLive配信で 現場の様子をお届け!



<https://www.son.or.jp/>

やまだひさしさんによるナビゲートで、参加アスリートの紹介、会場の雰囲気をリアルタイムでお届けします。SON公式サイトから配信情報を発信しますので、是非ご確認ください!

SONドリームサポーターからのメッセージ

SON ドリームサポーター

小塚 崇彦

バンクーバー五輪フィギュアスケート出場



前回、2016年に開催された冬季ナショナルゲームから約8年。今年、冬季ナショナルゲームが再び開催されること、本当に待ち遠しく思っていました。アスリート、パートナーの皆さんが、この舞台上で輝く姿を見るのが楽しみです。特に、私自身もフィギュアスケート選手だったので、冬季競技には特別な思いがあります。大きな舞台上で緊張してしまうこともあるかもしれませんが、自分を信じて、今までの練習の成果を力強く発揮してください!

SON ドリームサポーター

阿部 雅司

リレハンメルオリンピック五輪ノルディック複合団体金メダル

2020年に札幌で開催予定だった冬季ナショナルゲームの開催準備を行ってきて、直前での中止に多くのアスリートやファミリー、そしてSOの関係者がすごく悔しい思いをしました。そして今回の冬季ナショナルゲームは自分がスポーツ振興アドバイザーを務める名寄市と一緒に金メダルを獲得した長野市の萩原市長との分散開催と言う事ですごく感慨深いものがあります。アスリートの皆さんには前回中止になった分も張り切って、普段の練習の成果を全力で発揮してほしいと思っています!





浅野 なつみさん (第3期)



船内 達也さん (第3期)



小川 真治さん (第3期)



安田 飛翔さん (第1期)

SONアスリートアンバサダー による各種PR

アスリート自身がSO活動で経験したことや想いを発信し、より広く多くの方にSO活動やアスリートのことを知っていただけるよう年間を通じて様々な活動をおこなっているアスリートアンバサダー。11月のフロア競技では浅野なつみさん、船内達也さん、2月の氷上競技では小川真治さん、安田翔飛さん、それぞれアスリートアンバサダーたちが本大会の各種イベントに参加、彼ら自身の言葉でSOや大会の魅力をPRします。

HAP

ヘルシー・アスリート・プログラム



スペシャルオリンピックス日本では、健康推進事業の一環としてヘルシー・アスリート・プログラムに取り組んでいます。

HAPは、アスリートの健康とヘルスケア向上のためのプログラムです。アスリートがトレーニングや競技をする能力を高めること、そして生活の質を向上することを目指しています。アスリートは競技会の際に、楽しい雰囲気の中、無料で様々な種類の健康チェックを受けることができます。

SO展示

Design supported by 乃村工藝社

ナショナルゲームでスペシャルオリンピックス展を開催！活動の歴史や特徴、国内での取り組み等スペシャルオリンピックスの魅力を感じ知ることのできる展示です。活動にまつわるフレーズや触れる展示にもぜひご注目ください。



11月開催場所：ホワイトリング エントランスホール

2月開催場所：若里市民文化ホール1階ロワイエ ※ビッグハット隣接



Lions Clubs
International

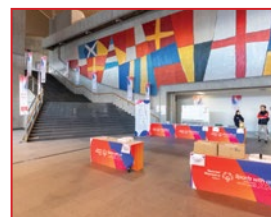
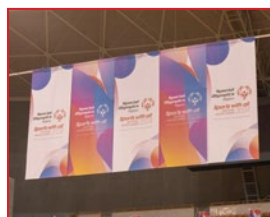
Special Thanks!

ライオンズクラブ国際協会様よりご支援

メダル制作、選手団・ボランティアのお弁当提供等をはじめ、本大会を応援していただいています。

会場装飾

4年に1度開催されるナショナルゲームを会場の雰囲気からも盛り上げるため、本大会で実施される8競技から着想を得たデザインモチーフの装飾制作に取り組みました。



VISUAL DESIGN

大会デザインについて

ナショナルゲームの会場を華やかに彩どり、アスリートの気持ちを高めるデザインとして、フロア、雪、氷の上を「滑る」ウィンタースポーツならではの動きの曲線、競技の軌道をモチーフに、実施される8競技をイメージした「曲線ビジュアル」を制作しました。

各競技の「曲線ビジュアル」が伸びて、融合し、1つの「集合体ビジュアル」へ発展していくことで、「スポーツを通して、共に成長し、共に楽しみ、その経験を分かち合う」というスペシャルオリンピックス活動の特徴を表現したデザインです。

協力



TOKYO STYLING CULTURE 合同会社



すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ



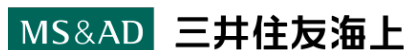
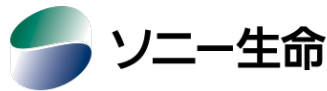
スペシャルオリンピックス日本 ナショナルパートナー、プレミアスポンサー



TOYOTA

AOI Pro.

LifeWear



<ナショナルパートナー>

株式会社ユニクロ、トヨタ自動車株式会社、株式会社AOI Pro.、ソフトバンク株式会社、ソニー生命保険株式会社、ライオンズクラブ国際協会、一般社団法人日本ライオンズ、株式会社ビジネス・アーキテクツ

<プレミアスポンサー>

日本コカ・コーラ株式会社、日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社、日本航空株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、エニタイムフィットネス(株式会社Fast Fitness Japan)、株式会社スリーボンド、リネットジャパングループ株式会社

<フレンドシップスポンサー>

東京海上日動火災保険株式会社、三井不動産株式会社、SCSK株式会社、株式会社東京通信グループ、新日本空調株式会社、株式会社セールスフォース・ジャパン

<助成金>



<後援>

スポーツ庁、厚生労働省、長野県、長野県教育委員会、北海道、北海道教育委員会、長野市、長野市教育委員会、名寄市、名寄市教育委員会、(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本バラスポーツ協会、(公社)日本医師会、(公社)日本歯科医師会、(公社)日本薬剤師会、(公財)全日本スキー連盟、(公財)日本スケート連盟、(一社)日本フロアボール連盟、(特非)日本フロアホッケー連盟、(公財)笹川スポーツ財団、(一社)全国手をつなぐ育成連合会、(公財)長野県スポーツ協会、(公財)北海道スポーツ協会、(公財)長野市スポーツ協会、長野市障害者スポーツ協会、(一財)名寄市体育協会、(公財)長野県障がい者スポーツ協会、(公財)北海道障がい者スポーツ協会、長野県スケート連盟、(公財)北海道スキー連盟、名寄市地方スキー連盟、長野市スケート協会、(一社)長野県医師会、(一社)長野市医師会、(一社)長野県歯科医師会、(公社)長野市歯科医師会、(公社)長野県看護協会、(福)長野県社会福祉協議会、(福)北海道社会福祉協議会、(福)長野市社会福祉協議会、(福)名寄市社会福祉協議会、長野県手をつなぐ育成会、長野市手をつなぐ育成会、(一社)北海道手をつなぐ育成会、(特非)名寄心と手をつなぐ育成会、(福)長野県知的障害者育成会、(一社)北海道知的障がい福祉協会、(公社)長野県柔道整復師会、Nスポーツコミッション、名寄市立大学、陸上自衛隊名寄駐屯地

<ヘルシー・アスリート・プログラム協力企業・団体>

【オープニングアイズ】日本眼科医会、日本視能訓練士協会、ライオンズクラブ国際協会、協同組合オールジャパンメガネチェーン、アールイーメディカル株式会社、キクチ眼鏡専門学校、サフィロジャパン株式会社、株式会社水晶堂、株式会社トブコン、株式会社ニデック、株式会社ニコン・エシロール、日本オプトメトリック協会、株式会社富士メガネ
【スペシャルスマイルズ】長野県歯科医師会、長野県歯科衛生士会、学校法人松本歯科大学【ヘルシーヒアリング】長野県耳鼻咽喉科医会、長野県言語聴覚士会、ウェルチ・アレン・ジャパン株式会社、デマント・ジャパン株式会社 オーティコン補聴器、デマント・ジャパン株式会社 ダイアテックカンパニー、メドエルジャパン株式会社、東日本リオン株式会社【ヘルスプロモーション】長野県栄養士会、日本光電工業株式会社、学校法人四徳学園 長野保健医療大学
【フィットフィート / ファンフィットネス】長野県理学療法士会、株式会社インパクトトレーディング、株式会社シューマート



2024年 第8回スペシャルオリンピックス日本 冬季ナショナルゲーム

長野 2023/11/18-19 *開会式 *フロアホッケー *フロアボール 2024/2/24-25 *開会式 *フィギュアスケート *ショートトラックスピードスケート

北海道 2024/2/11-12 *アルペンスキー *クロスカントリースキー
*スノーボード *スノーシューイング

